



ZOOM IN FUKUCHI

ズームインふくち

↓ CMやTVなど多彩に活躍するヴァイオリニスト、奥村愛さんによる流麗な演奏。



澄みわたる音色にうっとり

ヴァイオリンの奥村愛さん、ヴィオラのクロード・ルローンさん、クラリネットの植木章さん、ピアノの永田郁代さんによるクリスマスコンサートが12月22日に地域交流センターで開かれました。演奏だけでなく合間のトークも魅力的な内容で、エルガーやアイルランド民謡など多彩な12曲を披露。会場の300人は洗練された音色に酔いしっていました。

↓夜明け前のふれあい塾にしんしんと降り積もった雪(1月1日6時ごろ撮影)



今年の幕開けは銀世界

寒波が襲った元旦は町内各地で積雪を記録し、2009年は雪景色で幕を開けました。31日夜から1日早朝まで断続的に雪が降ったために初日の出は拝めませんでした。その影響で「日王山初日の出登山」は中止でしたが、わずかな望みを込めて訪れた登山客のために、ふれあい塾でぜんざいが振る舞われ、参加者は雪化粧した自然と一緒に味わっていました。

男女共同参画推進条例策定委員会が答申 自らしく男女が共に歩む町を目指して

昨年7月に町長の諮問を受け、10回の審議を重ねた福智町男女共同参画推進条例策定委員会が条例案をまとめ、1月20日に答申書を浦田町長に手渡しました。答申された条例案は、審議会や推進委員の設置をはじめ、町や事業者等の責務を盛り込んだ先進的な内容となっています。今後、答申された内容が検討され、議会定例会に提案される予定です。



↑答申書を浦田町長に手渡す策定委員会の文屋俊子委員長(福岡県立大学教授)

伊方小児童がしめ縄づくり 収穫の仕上げは一本締めで

伊方小5年生のお米を通じた地域との交流「コメコメ大作戦」は収穫後もしっかりと継続しています。12月22日に地域のかたの指導で5年生51人が、一本締めのしめ縄を作成。児童たちは手足を器用に使いながら、自分たちで育てて収穫した稻のわらを丁寧に寄り合わせていきました。完成したしめ縄は児童が持ち帰り、各家庭の新年を飾りました。



↑あっという間に仕上がっていきしめ縄、間近で見る熟練の技に感心のまなざし。

↓一糸乱れぬ分列行進。北風の吹きつける中、勇壮な姿を披露しました。



防災の決意を胸に堂々行進 下田川二ヶ町連合消防出初式

1月11日に「下田川二ヶ町連合消防出初式」が挙行され、福智町方城グラウンドに消防団員438人と消防車22台が出動しました。服装・車両点検や分列行進では、中村博樹団長以下349人の福智町消防団員が、号令に合わせたキビキビとした動きで強固な消防体制をアピール。時折雪がちらつく寒さの中、団員らは真剣な面持ちで防災に向け心を引き締めていました。福智町消防団員の表彰は次のとおりです。

↓県庁知事室で、写真左から永末清文施設長、麻生渡知事、永末春雄理事長。



福智園に麻生知事より伝達 天皇誕生日に御下賜金

天皇陛下が毎年誕生日に贈られている社会福祉優良団体への奨励金「御下賜金」の贈呈先に、特別養護老人ホーム「福智園」(弁城)が選ばされました。利用者の立場に立ったきめ細やかなサービスが高く評価され、12月24日に県庁で伝達式が行われました。永末春雄理事長と永末清文施設長が麻生渡知事から御下賜金を受け、栄誉の喜びをかみしめました。

ZOOM IN
FUKUCHI

田吉秋、倉石勝、佃久男、
城野昭憲、日高敏秋、立花学、仲村芳久

[20年]
平元積、平島俊英、仲島弘一、武末博、太田茂豊、
世良昌治、安延良一、藤原昌信、中村淳吾、有吉淳、
田中浩二

[25年]
松山榮治、坂田政敏

[30年]
植高信春、小崎政志、丸山孝義

[45年]
中村博樹

[田川郡消防支部連合会長表彰]
日高伸久、吉田勝義、仲山和一

[町長表彰]
小林健太、並川昌太郎、前田大輔、和田貴幸、山口清高、久富道教、仲村大作、浦田兼一郎、矢山洋、平元祐子、立花直樹、大和忠、奈木野健二、檜垣猛、山邊大地、和田直美
(敬称略・写真は各代表者)

